

活動紹介

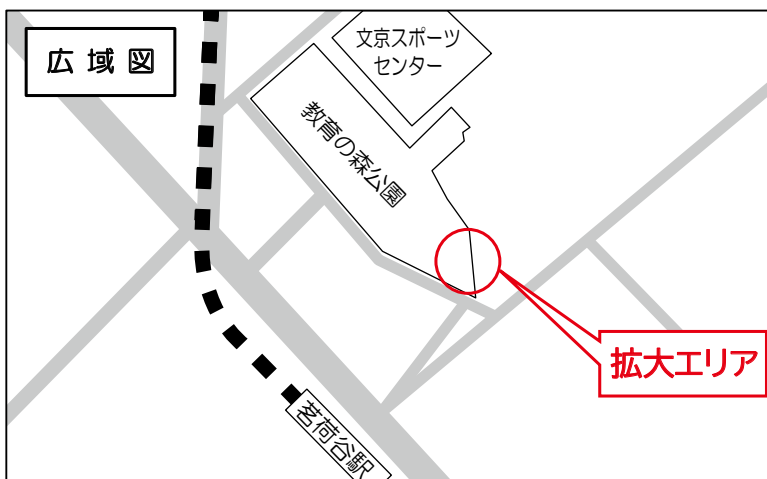
平和特派員の活動の様子をご紹介します

被爆樹木植樹

実施日 令和5年7月15日(土)

文京区非核平和都市宣言40周年を記念し、広島から譲り受けた被爆樹木二世のアオギリの苗木を教育の森公園に植樹しました。植樹式では、区内在住中学生から選ばれた平和特派員が成澤文京区長と土入れを行いました。

場所：文京区立教育の森公園



植樹式

①区長あいさつ



②平和特派員を代表し、永井さんが平和の誓いを行いました。



③全員で順番に土入れを行いました。



④土入れ時のアオギリの様子



被爆樹木

被爆樹木は、原爆の投下前から生えており、原爆の惨禍に遭いながらも、生き抜いた樹木です。広島市は、爆心地から概ね半径2キロ以内、長崎市は半径4キロ以内で被爆した樹木を被爆樹木として登録・認定し、保存・継承に取り組んでいます。

広島のアオギリ・・・

旧広島逓信局の中庭で被爆し、爆心地側の幹半分が熱線と爆風により焼きえぐられましたが、翌年には青々とした芽を吹き返しました。昭和48年に広島平和記念公園内に移植されました。

出典：平和首長会議『被爆樹木二世を世界に一種や苗木を育てながら平和への思いを共有しましょうー』2022年4月



⑤植樹場所は、教育の森公園半円池のお隣です。



⑥土入れと行う成澤文京区長と平和特派員



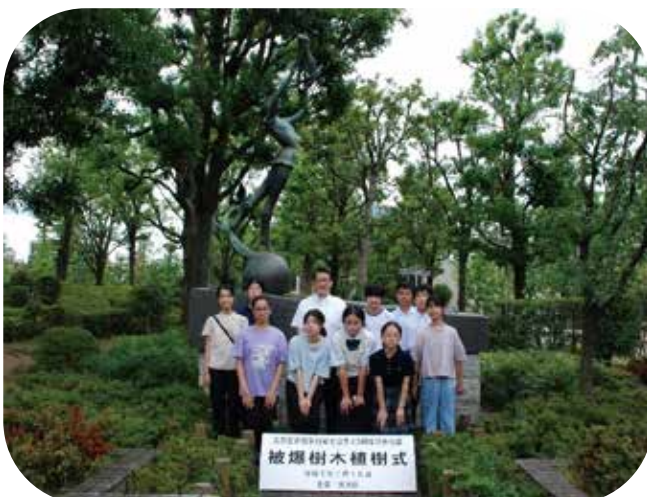
⑦土入れを行う成澤文京区長と平和特派員



⑧土入れを行う成澤文京区長と平和特派員



⑨最後に平和の天使像の前で記念撮影を行いました。



⑩元気に成長しています。





1 班：永井さん、長田さん、成澤区長、林さん、栗木さん



2 班：岩崎さん、成澤区長、林さん、顧さん



3 班：近見さん、成澤区長、宮田さん、溝口さん



平和の天使像前